



『えんまとおっかさん』

内田 麟太郎/さく 山本 孝/え
岩崎書店



じごくってどんなところでしょう？
じごくにおとす人をえらぶのがえんまさま。どんなわるいことをしてきたのかしらべ、うそをついた人のしたをぬきます。そんなえんまさまですが、じぶんにはいないおかあさんのことを、こいしがっていました。

『おいしいのひとりぼっちおばけ』

戸田 和代/さく 鈴木 アツコ/え
岩崎書店

あめがしとしとふるひ。たらちゃんが、いえにかえるとだれもいませんでした。すると、おいしいのすきまからひものようなものがでていました。おかあさんのエプロンのひもです。たらちゃんは、くすっとわらって、ひもをぐいとひっぱると…

『くわずにょうぼう』

稲田 和子/さいわ 赤羽 末吉/え
福音館書店

むかし、うんとよくばりのおとこが、ひとりですんでいた。おとこは、「よくはたらいて、めしをくわないにょうぼうがほしい。」といった。そこへあらわれたうつくしいむすめ。めしはくわず、よくはたらいた。しかし、このむすめには、ひみつがあった…

『こわいドン』

武田 美穂/さく・え
ポプラ社

ぼくは、とってもこわがりなの。あそこにも、ここにも、こわいものだらけ。でも、あんまりこわがりすぎると、とんでもないやつがやってくるんだ！